

企業の誇り～わが社のここが素晴らしい～

(須坂創成高等学校創造工学科デュアルシステム協力企業会)

2025 年 4 月 25 日現在

企 業 概 況	会 社 名	NiKKi Fron 株式会社	従業員数	300人 (グループ全体)	NiKKi Fron(株) 
	所 在 地	長野市穂保 409-2	電話番号	026-296-9031	
	代 表 者 氏名	春日 孝之	担当者職 氏名	舟越 豊	
	経営理念	1 わが社は、お客さまの求めるものづくりを提案する「信頼される研究開発メーカーNiKKi Fron」を目指す。 2 わが社は、質素倣約に努め、創意工夫により限りある資源を有効利用し環境調和型ビジネスを構築する。 3 わが社は、社員の人材育成と福祉の向上を図り、独自性のある企業文化を創出し社会に貢献する。			創立年月 1944 年 2 月 (創業 1896 年)
	主要製品	フッ素樹脂製の工業用部品(半導体製造、化学プラント、ポンプ、バルブ等) マニュアル自動車用クラッチフェーシング等			
	事業内容	機能樹脂製品製造、FRP 製品製造、精密機械組立			

1 会社のイメージを一言で表すキャッチコピー

「つなぐ技術で未来をつなぐ」

2 技術で優れているところ

1896 年に麻問屋として創業。麻と絹を材料としたパッキン材の発明を機に商業から工業へ転換。その絹麻パッキンの技術を基盤として、刻々と変化する時代に対応しながら「機能樹脂製品」(フッ素樹脂製品の設計・製造)、「FRP(繊維強化樹脂)製品」(ガラス FRP でつくるクラッチフェーシング)、「精密機械」(プラスチック成形機の設計・組立)という技術領域を展開している。

3 製品で優れているところ

「フッ素樹脂製品」は、IoT・ロボット・AI を可能にする半導体づくりに欠かせない部材として機械加工・溶接加工・仕上げまで国内屈指の一貫生産体制を持ち、半導体にとどまらず自動車や化学産業まで多様なニーズを実現している。「FRP(繊維強化樹脂)製品」は自動車用クラッチフェーシングの分野で、日本で 50 年以上にわたり培った技術を基に新興国のアフターマーケットの需要をつかみ ASEAN 市場でトップシェアを獲得している。

4 組織力で優れているところ(納期が早い、コストが安い等)

最先端の素材、新しい分野へのチャレンジ、海外への展開と、常にお客様の期待に応えられる「選ばれる」メーカーでありたいと考えながら、本社がある長野を活動拠点に、国内では東京に営業所、滋賀に工場、そして海外ではタイに工場を構え、グローバル競争に打ち克てる組織体制で「開発型企业」を目指して日々取り組んでいる。

5 人材で優れているところ(技能の達人がいる等)

長年培ってきた基礎技術を基に、独自の開発成果を取り入れながら、各技術者が密接に連携を取って専門分野で市場をリードする製品開発を行っている。また、産・学・行と積極的に交流し、常に技術革新に挑んでいる。



6 その他で優れているところ(設備がすごい、自動化率がすごい等)

創業からの歴史は120年を超え、伝統と革新の両立で新たな価値を生み出し続けている。

時代の最先端の高機能素材を扱い、半導体や自動車産業での幅広い市場を開拓するため「現場力」を大事にしながら、より高効率な生産現場を目指して ICT 活用や自動化などを用い生産性向上に取り組んでいる。特にここ数年は、最新鋭の切削加工機、自動化ライン、産業ロボットの導入を急速に拡大し、工場の IoT 化を進めている。



生徒実習可能な作業に○を付けて下さい。(過去に実績有り、または今後可能なもの)

挨拶訓練	○	金属熱処理		2D・3DCAD 設計	○
清掃訓練		熱処理、加工、寸法測定		3D プリント(設計/製作)	
ミーティング参加		ルータ加工、塩ビ板・ガラス板		3D スキャナ(データ作成/検査)	
プレゼン等の発言・発表体験		メッキ処理		電気機器製造・組立	
機械加工一般		プラスチック部品の成型加工	○	配電盤組立・制御装置製作	○
製造の一連の流れ(加工～出荷)	○	プラスチックの成形・仕上げ検査	○	配線加工・組立	
金属部品の切削加工		プラスチック成形機の機械組立	○	プリント基板実装	
NC 旋盤	○	順送プレス金型の分解・組立		電子部品等の製造・組立	
MC 加工	○	金型設計と製作・組立		PLCシーケンサ制御プログラム	○
精密板金加工		CAD・CAMによる製造工程	○	ロボシリンダー制御プログラム	
プレス加工		ゴムの成分配合、特性検査		電子回路基礎	
ワイヤー放電加工		製品検査、測定、品質管理	○	マイコン制御・プログラミング	○
溶接技術	○	生産設備等の保守・保全	○	ソーラシステム組立・プログラム	
レーザー溶接		乾燥食品製造・機械のメンテナンス			
鋳造技術、鋳型製作		加工ライン	○		

